

只今、長期貸出し実施中!



貸出冊数 ⇒ 1人5冊まで。 返却日 ⇒ 1月11日(月)

期間 : 12月28日(火)まで。

【冬休みの開館案内】

- 開館時間 8:30 ~ 16:30
開館中は、貸出・返却・勉強など出来ます。
- 閉館日は、カレンダーの「網掛け」の日です。

2021		12月				
日	月	火	水	木	金	土
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	
2022		1月				
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15



【お知らせ】 ●保護者の方に6月からご協力頂いた『図書館開放ボランティア』は、12月で今年度の活動を終了しました。1月から図書館の火・木の開館延長はありません。

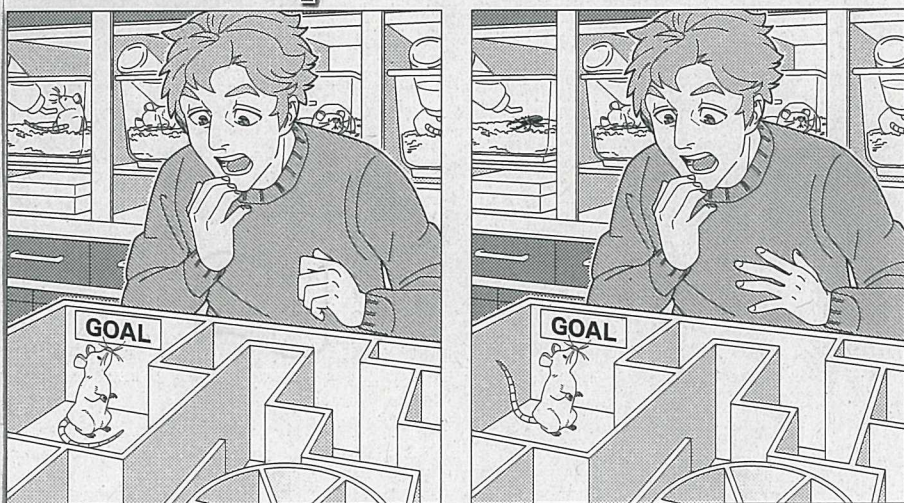
●3年生のみなさんへ

みなさんへの本の貸出しは、1月21日(金)で終了します。この長期貸出し期間を利用して読みたかった本や進路関係の本等を借りてくださいね。

名作 まちがいがし

チャーリーは大学の実験室で知能向上の手術を受けたハツカネズミのアルジャーノンに出会います。迷路を解くテストでアルジャーノンに負けてしまい、彼が複雑な迷路の中を迷いなくゴールする姿を見て驚きました。

下の2枚の絵の違いを5か所見つけてください。



★答えの確認は、図書館の掲示板を見てね!

作者は、ダニエル・キイス（アメリカの小説家 1927~2014年）。この作品は、中編小説で発表された後長編に改作されて世界的ベストセラーになりました。他に『五番目のサリー』や多重人格を扱った『24人のピリー・ミリガン』等があります。

「アルジャーノンに花束を」
ダニエル・キイス
知的障害者の青年チャーリーが、大学の知能発達研究の被験者となり、天才に変わっていく様子を描いたSF小説です。
チャーリーは知能向上の手術を受けたネズミのアルジャーノンに出会い、自分も手術を受けることにしました。しかし頭がよくなると、心が知能に追いつかず、周りの人間関係に軋轢が生じてしまいます。やがてアルジャーノンの行動に変化が起きて、自分の未来を悟ったチャーリーはある決断をします。

《裏面は、新刊図書案内です》

新刊図書案内

★ 新刊図書が 33 冊, 入りました!!

資料名	著者名	請求番号
さよならも言えないうちに	川口俊和 著	913 カ
わかる!使える!外来語辞典	増井金典 著	813 マ
新・日本のすがた = Japan by Region 1	帝国書院編集部 編集	291 テ 1
経済学部 中高生のための学部選びガイド	山下久猛 著	376
ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー The Real British	ブレイディみかこ 著	372
三十の反撃 = THE COUNTERATTACK OF THIRTY	ソンウォンピョン 著 矢島暁子 訳	929
かか	宇佐見りん 著	913
数字であそぼ。 6	絹田村子 著	726 キ 6
アンサンングシンデレラ 病院薬剤師葵みどり 4	荒井ママレ 著	499 ア 4
浮雲心霊奇譚 [5]	神永学 著	913 カ
学校ってなんだ! 日本の教育はなぜ息苦しいのか	工藤勇一/ 鴻上尚史 著	370 ク
ほんとうはびっくりな植物図鑑 ありふれた草花の秘密がおもしろい!	石井英男 文 稲垣栄洋 監修 下間文恵 イラスト	471 イ
他者の靴を履く = PUT YOURSELF IN SOMEONES SHOES アナーキック・エマチズモを削り取れ	ブレイディみかこ 著 武田砂鉄 著	141 プ 367 タ
あの時こうしていれば… …本当に危ないスマホの話	遠藤美季 監修	007 エ
実在とは何か 量子力学に残された究極の問い	アダム・ベッカー 著 吉田三知世 訳	421 ヘ
コンビニたそがれ堂 猫たちの星座	村山早紀 [著]	913 ム 8
コンビニたそがれ堂 花時計	村山早紀 [著]	913 ム 9
神社語辞典 神社にまつわる言葉をイラストと豆知識でかしくみかしくみ	本村のり子 著 小野善一郎 監修	175 モ
地図でスッと頭に入る昭和と近現代史	後藤寿一 監修	210 コ
スロウダウン [1]	荻野哲矢 訳	400 ウ
ライブラリー・ツインズ = LIBRARY TWINS ようこそ、月島大学図書館へ	日野祐希 著 あけたらしろめ 絵	913 ヒ
メメント・モリ	大森元貴 文 大谷たらふ 絵	726 オ

「コーヒーが冷めないうちに」シリーズ。3年ぶりの新刊! 『さよならも言えないうちに』

家族に、愛犬に、恋人に会うために過去に戻る不思議な喫茶店フニクリフニクラを訪れた4人の男女の物語。



『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー2』

英国南端の街 プライトンにあるユニークな「元底辺中学校」に通う息子の1年半を、母親の視点から描いた『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』の続編。

「ぼく」は13歳になった。そして親離れの季節がやってきた。

『三十の反撃』 「アーモンド」の著者が放つ

第2弾! 非正規職の三十歳, キム・ジへ。平凡な彼女は、世の中にも会社にも期待することを諦めていた。だが、一癖ある同僚との出会いにより社会への小さな反撃を始める。次第にジへは、自分らしい生き方を模索するようになり。



『かか』 宇佐見りん/著 「推し、燃ゆ」

で芥川賞を受賞した現役大学生の作者のデビュー作です。

19歳の浪人生うーちゃんは、大好きな母親=かかのごとで切実に悩んでいる。かかは離婚を機に徐々に心を病み、酒を飲んで暴れるようになった。自分を縛るすべてが恨めしく歯がゆいうーちゃん。彼女はある無謀な祈りを抱え、熊野へと旅立つ。

『メメント・モリ』 大森元貴/文 大谷たらふ/絵

Mrs.GREEN APPLE 大森元貴の初著書 ソロ作品「メメント・モリ」から生まれた心温まる物語。~大切な人は、ずっと、心の中にいる。

